

Good Choice

グッドチョイス

まちの話題をお寄せください。

総務課 広報広聴係 ☎75-2280 / FAX75-2110

葉奈さん (中央校8年) 全国の舞台へ!

第10回全国中学生女子相撲大会

中央校に通う松尾葉奈さん(8年生)が10月27日に兵庫県で行われた全国中学生女子相撲大会(軽量級)に出場しました。

松尾さんの相撲歴は5年。153cm、49kgと小柄ながら、突き押し相撲で相手を圧倒します。

兄の将志さんこと、琴松尾さん(佐渡ヶ嶽部屋)の影響で相撲をはじめ、父親であり監督の松尾清史さんが稽古をつけています。

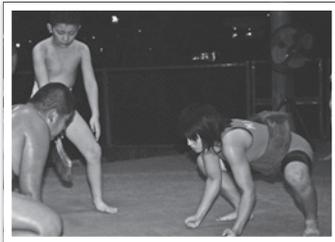
大会1回戦で昨年の覇者と対戦。接戦をものにもできずに敗退。敗者復活戦が決まり、3位を目指すも、決定戦で惜しくも敗れ、悔いの残る大会となりました。

松尾葉奈さんは「十分練習もできたし、コンディションもよかったですに悔しい。次こそ優勝します」と試合を振り返り、次への目標を話しました。

松尾清史さんは「次こそは、この敗戦を活かして優勝を目指します」と力強く話しました。



▲いつもは普通の中学生



▲大町町の相撲場での練習風景

清掃活動で身も心も清らかに、観光客をおもてなし

多久聖廟周辺合同美化活動



◀聖廟案内板の沿道を清掃するみなさん

秋の恒例行事、秋季釈菜・孔子祭を前に、10月13日(日)、多久聖廟周辺合同美化活動が行われ、ボランティア団体など市内外で活動する25団体、あわせて170人が清掃活動に汗を流しました。

開会式では、多久市観光協会の野中保園会長が「今年で2回目を迎え、昨年を超えるみなさんに参加いただきました。県内外よりお越しになるみなさんをしっかりおもてなしできるよう頑張りましょう」とあいさつしました。

参加者は、周辺の草刈り、花壇の草取りや花植え、聖廟境内の落ち葉拾い、案内板の清掃、敷地内に鎮座された孔子像の磨き上げなど観光客を迎える準備を整えました。



▲孔子像を丁寧に磨き上げる商工会青年部のみなさん

10/16 小中一貫校 東原庁舎東部校で第4回「生と死を考える授業」

児童・生徒に命の大切さを伝える『生と死を考える授業』の4回目の授業が行われ、6年生・8年生あわせて78人が参加しました。

佐賀県立総合看護学院の1年生およそ40人を迎えてジェスチャーなどで誕生日を伝えて順番に時計回りに並ぶ「誕生日チェーン」などのゲームでスタート。その後、17グループに分かれ、今欲しいもの、今一番会いたい人など話し合い、「あなたは3か月しか生きられません。その時どのように過ごしますか?」という質問について意見を出し合い、それぞれの余命のとらえ方を発表しました。



10/13 九州地区中国留学生学友会バスケットボール大会

九州各県から13チームが参加する、中国人留学生によるバスケットボール大会が中央校体育館で開催され、約280人が参加しました。

県スポーツコミッション課と多久市がスポーツを通じた交流の一貫で誘致したもので、中華人民共和国駐福岡総領事館の李天然総領事も横尾市長とともに来観され、各県の留学生チームが熱戦を繰り広げました。また、地元チームとの親善試合や多久聖廟の訪問など国際交流を深めました。李総領事は「孔子廟のある貴市での開催を通じて中日友好交流を深めることができました」と大会を締めくくりました。

